

# 貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位:千円)

㈱北海道ジェイ・アール・サービスネット

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	304,674	<b>【流動負債】</b>	207,179
現金及び預金	81,133	買掛金	9,523
売掛金	190,259	未払消費税等	847
未収法人税等	2,039	未払金	84,945
未収金	2,366	預り金	65,587
短期貸付金	4,552	賞与引当金	39,000
前払金	4,603	その他	7,275
繰延税金資産	19,660		
その他	60		
<b>【固定資産】</b>	149,111	<b>【固定負債】</b>	53,328
(有形固定資産)	24,894	退職給付引当金	29,702
建物附属設備	15,675	役員退職慰労引当金	23,625
工具器具備品	6,191		
一括償却資産	3,027		
(無形固定資産)	4,851	負債の部合計	260,508
電話加入権	530		
ソフトウェア	4,321	純資産の部	
(投資その他の資産)	119,365	<b>【株主資本】</b>	193,278
差入敷金保証金	97,009	資本金	30,000
繰延税金資産	22,144	資本剰余金	122,532
その他	211	その他資本剰余金	122,532
		利益剰余金	40,745
		利益準備金	3,900
		その他利益剰余金	36,845
		純資産の部合計	193,278
資産の部合計	453,786	負債・純資産の部合計	453,786

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 個別注記表

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

## I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

- ・平成19年4月1日以降取得資産  
法人税法に定める《定率法》を採用しております。
- ・平成19年3月31日以前取得資産  
法人税法に定める《旧定率法》を採用しております。

#### (2) 無形固定資産

- 無形固定資産は、法人税法に定める定額法を採用しております。
- なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づき定額法によっております。

### 2. 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

- 売上債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### (2) 賞与引当金

- 従業員賞与の支給にあてるため、支給見込額に基づき計上しております。

#### (3) 退職給付引当金

- 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

#### (4) 役員退職慰労引当金

- 役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金支給内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### 3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

#### (1) リース取引の経理処理

- リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### (2) 消費税等の処理方法

- 消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しております。

#### (3) 連結納税制度の適用

- 連結納税制度を適用しております。

#### 4. 重要な会計方針の変更

当事業年度より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

この変更による影響額はありません。

### II. 貸借対照表に関する注記

1.有形固定資産の減価償却累計額 87,154千円

2.関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	121,499千円
短期金銭債務	12,314千円

### III. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生原因は、主に賞与引当金、未払事業税、退職給付引当金であります。

### IV. リースにより使用する固定資産に関する注記

貸借対照表に計上した固定資産のほか、車両運搬具及び事務機器の一部については、所有権移転外ファイナンス・リース契約により使用しております。

### V. 金融商品に関する注記

当社は、資金の運用と調達についてグループ内の資金を有効に活用するCMSを活用することを基本としています。

	貸借対照表計上額	時 価	(単位：千円) 差 額
(1) 現金及び預金	81,133	81,133	—
(2) 売 掛 金	190,259	190,259	—
(3) 差入敷金保証金	97,009	97,009	—
(4) 未 払 金	84,945	84,945	—
(5) 預 り 金	65,587	65,587	—

#### 注1 金融商品の時価の算定方法

(1) 現金及び預金、(2) 売掛金、(4) 未払金 及び (5) 預り金  
これらは、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 差入敷金保証金

1件あたりの契約額が少額で重要性が乏しく、また、回収時期を合理的に見積ることができない契約が含まれていることから、時価は当該帳簿価額によっております。

VI. 一株当たり情報に関する注記

一株当たり当期純資産	966,390円57銭
一株当たり当期純利益	13,500円99銭

VII. 当期純損益金額

当期純利益	2,700千円
-------	---------